

小児科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

《研究課題名》 高リスク神経芽腫に対する骨転移への放射線治療の臨床的意義に関する遡及的解析

《研究機関名・研究責任者》 関西医科大学附属病院・放射線治療科 准教授 中村聡明

《研究の目的》

神経芽腫の骨転移に対する放射線治療の有用性を調査するため

《研究の方法》

●対象となる患者さん

高リスク神経芽腫の患者さんで、平成23年6月20日から平成28年12月31日の間に日本神経芽腫研究グループ（JNBSG）の臨床試験（HR10）に参加し、治療を受けた方

●利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、病理検査）、治療内容および治療に伴う有害事象（薬物治療、外科治療、放射線治療）

《この研究に関する情報の提供について》

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

《個人情報について》

研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、患者さん個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

患者さんからご自身の情報開示等の請求は個々に対応いたします。

《利益相反について》

この研究は外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画して実施しているものです。したがって、研究結果および解析等に影響を及ぼすことは無く、患者さんの不利益につながることはありません。また、この研究の研究責任者および研究者は「関西医科大学利益相反マネジメントに関する規程」に従って、利益相反マネジメント委員会に必要事項を申請し、その審査と承認を得ています。

*上記の研究に情報を利用することを ご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

《問い合わせ先》

大阪府枚方市新町2-5-1

関西医科大学附属病院放射線治療科 担当医師 准教授 中村聡明

電話 072-804-0101（代表） FAX 072-804-2891